

	△の数	訂正記事	担当	検図	年月日		△の数	訂正記事	担当	検図	年月日
△						△					
△						△					
適用規格											
定 格	使用温度範囲	- 3 5℃～+ 8 5℃(注 1)				保存温度範囲	- 1 0℃～+ 6 0℃				
	電 圧	A C 2 5 0 V				適合端子	DF1E-2022/2428/30PCF				
	電 流	AWG30～20:0.5～3A				適合ケーブル	UL1007、1061:AWG30～20				
性 能											
	項 目	試 験 方 法				規 格		QT	AT		
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。				図面と合致していること。		○	○		
	表 示	目視にて確認する。						○	○		
電 気 的 性 能	接 触 抵 抗	mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。				mΩ以下		—	—		
	低電圧、低電流下の接触抵抗	20 mV 以下、1 mA (1000 Hz) で測定する。				3 0 mΩ以下		○	—		
	絶 縁 抵 抗	DC 5 0 0 Vで測定する。				1 0 0 0 MΩ以上		○	—		
	耐 電 圧	AC 6 5 0 Vの電圧を1分間印加する。				せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	—		
機 械 的 性 能	単体挿抜力	の鋼製ピンで測定する。				差込力 N以下 引抜力 N以上		—	—		
	総合挿抜力	適合コネクタで測定する。				差込力 N以下 引抜力 N以上		—	—		
	繰り返し動作	3 0 回の抜き差しを行う。				① 接触抵抗: 3 0 mΩ以下 ② 破壊、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—		
	耐 振 性	周波数 1 0 ～ 5 5 Hz、片振幅0.75mm、 加速度 m/s ² で 3 方向 各 2 時間試験する。				① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 3 0 mΩ以下 ③ 破壊、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—		
	耐 衝 撃 性	加速度 4 9 0 m/s ² 、持続時間 1 1 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。				① 1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 3 0 mΩ以下 ③ 破壊、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—		
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 4 0 ± 2℃、湿度 9 0 ～ 9 5 %中に 9 6 時間放置する。				① 接触抵抗: 3 0 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 5 0 0 MΩ以上 ③ 破壊、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—		
	温度サイクル	温度 - 5 5 → 5 ～ 3 5 → 8 5 → 5 ～ 3 5℃ 時間 3 0 → 5 以内 → 3 0 → 5 以内 分 を 5 サイクル試験する。				① 接触抵抗: 3 0 mΩ以下 ② 絶縁抵抗: 1 0 0 0 MΩ以上 ③ 破壊、ひび、部品のゆるみがないこと。		○	—		
	はんだ耐熱性	はんだ温度 °C、浸せき時間 秒間で試験する。				外観の変形及び端子などの著しい ガタがないこと。		—	—		
	はんだ付け性	はんだ温度 °C、浸せき時間 秒間のはんだ付けを行う。				半田浸せき面の95%以上が新しいはんだでぬれていること。		—	—		
備考 (注 1) 通電による温度上昇を含む。						製 図	担 当	検 図	承 認	出 図	
試験規格の記載のない試験方法は MIL-STD-1344を適用している。											
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目											
HRS ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.		製品規格表				製品名 DF1EA-10EP-2.5C					
旧CL CL		図番 SLC4-161048				製品コード CL541-0965-3				1 1	